

2026 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ 第16戦 MOTUL 日本グランプリ
7月4日（土）より芳賀・宇都宮LRT（ライトライン）でMotoGP™ラッピング車両を運行開始

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）は、2026年10月2日（金）～4日（日）に開催する「2026 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ 第16戦 MOTUL 日本グランプリ（以下、MotoGP™日本グランプリ）」に向け、芳賀・宇都宮LRT（ライトライン）（以下、ライトライン）に二輪モータースポーツの最高峰であるMotoGP™の世界観を表現したラッピング車両を7月4日（土）より運行開始いたします。

※7月4日当日の運行情報は、[宇都宮ライトレール株式会社ホームページ](#)にてご確認ください。



本取り組みは、2026年1月に芳賀町と締結した包括連携協定の一環として実施するものです。モビリティリゾートもてぎでは、地域と連携した新たな交通アクセスの確立に取り組んでおり、今回のラッピング車両を通じて、沿線地域や栃木県内での大会認知の拡大と、ライトラインを活用した来場手段の周知を図ります。

大会期間中の10月3日（土）、4日（日）には、ライトラインを利用し、芳賀町工業団地管理センター前停留場で専用シャトルバス「もてぎGPエクスプレス芳賀」に乗り換える「LRTスマートアクセス」をご利用いただけます。

※ラッピング車両の運行ダイヤは通常公開していません。



©宇都宮ライトレール（株）

ラッピングデザインは、MotoGP™が展開する2026年シーズンキャンペーン「Wired Different」の世界観を反映し、MotoGP™ならではの予測不能な展開、限界への挑戦、そして迫力と緊張感を表現しております。また、モビリティリゾートもてぎと芳賀町との連携を視覚的に伝え、MotoGP™日本グランプリを地域とともに盛り上げていく姿勢を示しています。

MotoGP™日本グランプリの各種観戦チケットおよびLRTスマートアクセスの詳細は、[MotoGP™日本グランプリ公式ウェブサイト](#)をご覧ください。